

「福島第一原子力発電所の廃止措置への貢献を目指す『廃炉地盤工学』  
～地盤施工学の創設～」講演会

平成 29 年 12 月 20 日（水）

主催：地盤工学会 福島第一原子力発電所廃止措置に向けた  
地盤工学的新技术と人材育成に関する検討委員会  
(略称：廃炉地盤工学委員会)

趣 旨

地盤工学会では文部科学省委託事業「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」に採択された『福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的新技术開発と人材育成プログラム』を通じて、福島第一発電所の廃止措置に向けた地盤工学的技術の貢献を促進するべく活動をおこなっております。

これまで、年次大会での特別セッションや廃炉地盤工学に関する講演会等を実施しており、昨年度の講演会では「廃炉地盤工学の全体枠組み」についてご報告いたしました。今年度は廃炉地盤工学を構成する学問単元のうち「地盤施工学」に焦点を当てて講演会を実施することになりました。本講習会では、廃炉地盤工学委員会・地盤施工学 WG において検討をおこなった「地盤施工学の概要」および「廃止措置に関連した事例検討」をご報告し、様々な施工経験や施工概念をお持ちの皆様のご意見をいただきたいと思っております。

議 事 予 定

13：30～13：35	開会の挨拶	鈴木誠（千葉工業大）
13：35～14：15	廃炉地盤工学における地盤施工学（総論）	後藤 茂（早稲田大学）
14：15～14：45	廃炉までのシナリオと技術マップの活用	菱岡宗介（パシフィックコンサルタンツ）
14：45～15：15	デブリ取出しにおける超重泥水の活用方法	成島誠一（西武建設）
休 憩 15：15～15：30		
15：30～16：00	地下水対策における施工学的アプローチの実際	片山 啓（長大）
16：00～16：30	ベントナイト混合土の締固め施工での適用事例の紹介	山田淳夫（安藤ハザマ）
16：30～17：00	通常のデコミッションングと廃棄物処分から思考する施工学の要点	渡邊保貴（電力中央研究所）
17：00～17：25	質疑応答	司会 ；小峯 秀雄（早稲田大学）
17：25～17：30	閉会の挨拶	鈴木誠（千葉工業大学）

講演会で使用した資料は後日に廃炉地盤工学委員会ホームページに掲載する予定です。

(<https://www.jiban.or.jp/hairo/>)

問い合わせ先：公益社団法人地盤工学会 廃炉地盤工学委員会 担当  
decomm@jiban.or.jp 03.3946.8673